



2024年8月30日

報道関係 各位

羽後交通株式会社
三井住友カード株式会社
株式会社ジェーシービー
株式会社小田原機器
QUADRAC 株式会社

**羽後交通でクレジットカードやデビットカード等の
タッチ決済による乗車サービスを開始します
～秋田県初！田沢湖エリアの路線バスへ導入～**

羽後交通株式会社（本社：秋田県横手市、取締役社長：齋藤善一）、三井住友カード株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：大西 幸彦）、株式会社ジェーシービー（本社：東京都港区、代表取締役兼執行役員社長：二重 孝好）、株式会社小田原機器（本社：神奈川県小田原市、代表取締役社長：丸山 明義）、QUADRAC 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：高田 昌幸）は、2024年9月9日（月）より、田沢湖周辺地域を運行する路線バスにおいて、三井住友カードが提供する公共交通機関向けソリューション「stera transit」を活用した、タッチ決済対応のカード（クレジット、デビット、プリペイド）やカードが設定されたスマートフォン等による乗車サービスを開始することについて、以下の通りお知らせします。

本サービスでは、お客さまがお持ちのタッチ決済対応のカードやカードが設定されたスマートフォン等を専用リーダーにタッチすることで乗車いただけます。これにより、田沢湖エリアを訪れる観光客や地元のお客さまが、IC カードにチャージしたり、残高を気にしたりすることなく乗車が可能となり、スムーズにご利用いただけます。

なお、秋田県でのタッチ決済対応のカード等の交通乗車サービスは、羽後交通が初導入です。

【対象路線】 羽後交通が運行する以下の路線

路線名	主な運行区間	備考
乳頭線	田沢湖駅前～田沢湖畔～アルパこまくさ～乳頭蟹場温泉	
田沢湖一周線	田沢湖駅前～田沢湖畔～潟尻～田沢湖畔～田沢湖駅前	
(急行)玉川線	田沢湖駅前～田沢湖畔～新玉川温泉～玉川温泉・花輪	※季節運行（4月中旬～11月） ※共同運行会社（秋北バス）の運行ダイヤではご利用できません。
駒ヶ岳線	田沢湖駅前～田沢湖畔～アルパこまくさ～駒ヶ岳八合目	※季節運行（6月～10月中旬）
(急行)新玉川線	田沢湖駅前～下田沢～玉川ダム～新玉川温泉	※季節運行（12月～4月中旬）

【羽後交通車両（イメージ）】



※車両本体に上記ステッカーが貼付されている車両は
タッチ決済可能となります。

【乗車方法】

お手持ちのタッチ決済対応のカード（クレジット・デビット・プリペイド）や、カードが設定されたスマートフォン等を、専用リーダーにタッチすることで、そのまま乗車（降車）いただけます。

【乗車時】



運賃箱上部のリーダー



※上記写真は一例です

【降車時】



運転席後部のリーダー

【対応ブランド】

Visa、JCB、American Express、Diners Club、Discover、銀聯

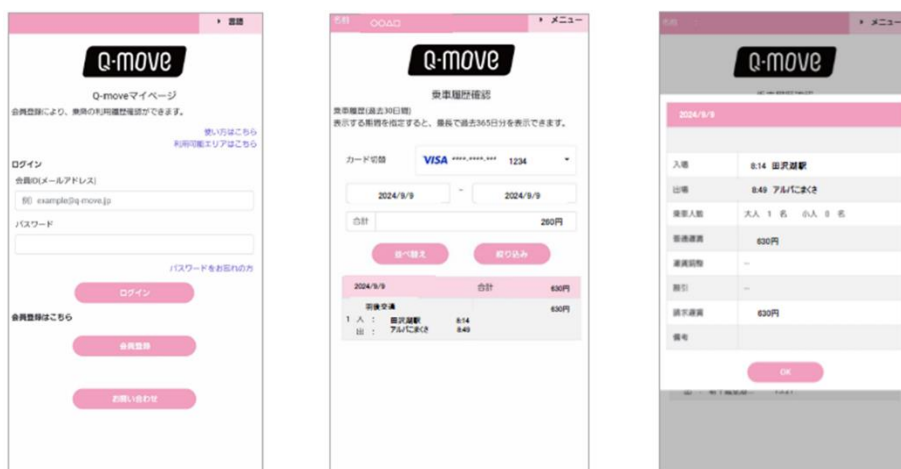
※ Mastercard®のブランドについては、今後追加予定

【各社役割】

羽後交通株式会社	バス車両における読取機器の搭載とバスの運行、旅客案内
三井住友カード株式会社	キャッシュレス決済導入支援 "stera transit"プラットフォーム提供 Visa のタッチ決済に関するソリューション提供・認知プロモーション 銀聯のタッチ決済に関する導入支援・認知プロモーション
株式会社ジェーシービー	キャッシュレス決済導入支援 JCB および American Express、Diners Club、Discover のタッチ決済に関するソリューション提供・認知プロモーション
株式会社小田原機器	キャッシュレス決済用端末およびシステムの開発・提供
QUADRAC 株式会社	交通事業者向け決済および認証に関する SaaS プラットフォーム "Q-move"の提供

【タッチ決済乗降履歴確認方法】

交通事業者向け決済のプラットフォームを提供する QUADRAC の Q-move サイト (<https://q-move.info/>) にアクセスいただき、「マイページ」の会員登録手続きの後ご覧いただけます。

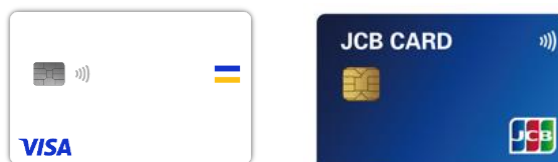


【参考】

■ タッチ決済について

タッチ決済は、国内外で展開されている国際標準のセキュリティ認証技術を活用した決済方法です。対応の端末にタッチ決済対応のカード（クレジット・デビット・プリペイド）または、カードが設定されたスマートフォン等をタッチするだけで、サインも暗証番号の入力も不要（※）で、スピーディーかつ安心・安全にお支払いが完了します。ご利用頂ける店舗は、コンビニエンスストア、ファストフードレストラン、スーパー、飲食店、ドラッグストア、書店、百貨店、商業施設等の店舗だけでなく、公共交通機関への導入も進むなど、日常生活における利用シーンがますます拡大しています。

※一定金額を超えるお支払いは、カードを挿入し暗証番号を入力するか、サインによる本人確認が必要となります。



■ stera transit について

stera
transit

決済プラットフォーム「stera」は、キャッシュレス導入に際した課題を解決するため、三井住友カードが、GMO ペイメントゲートウェイ・GMO フィナンシャルゲートおよび Visa と共同で構築した事業者向け決済プラットフォームです。「stera transit」は、「stera」の決済プラットフォームと国際ブランドの非接触決済「タッチ決済」を活用した公共交通機関向けソリューションです。現金・事前チャージの必要がないという消費者の「利便性向上」に加え、「感染症予防対策」「インバウンド受け入れ環境の整備」「地域のキャッシュレス決済促進」など、交通分野にとどまらない幅広い効果も期待されます。また、「stera transit」の技術は、MaaS やスマートシティの認証基盤としても活用できます。今後も、全国各地で導入を予定しております。

以上